

念願のお泊り会を大成功に収めたらいおん組の子ども達。「約束を守る」ことができるようになり、年長さんとしての顔つきになってきました。現在、クラスでは、お箸検定と運動会に向けて練習を頑張っています。



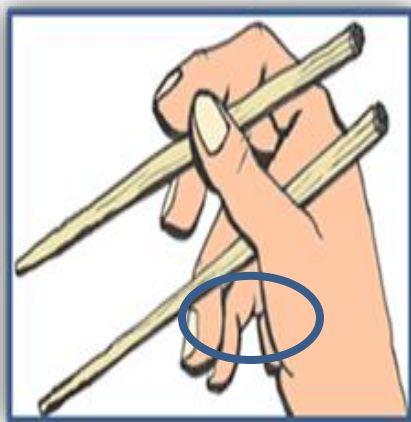
～お箸検定 Q&A～

今月は、お箸検定の流れやポイントについてお伝えしたいと思います。

Q：質問	A：回答
お箸検定の何レベルまで？ 合格すると？	レベル1～10まであります。 お箸で給食を食べれます。みんなからの視線を浴びながら食べます。 園長先生からは素敵な物も用意してくれます☆
家でも練習したいので検定カードをみたい！	担任までお声がけ下さい！ポイントもお伝えします。 または、あおぞら YouTube も参考にしてください。 ※間違った癖がつくと、修正が困難になることも。合ってる？と思ったらすぐに、担任までお願いします。
中々合格しない・・・	お箸の持ち方は一生使う物になりますので、しっかりとした持ち方を身につけてほしいと考えています。習得には、個人差が生まれ時間と練習が必要です。合格に向けて保護者の方とも協力しながら、援助していけたらと思います。

～子ども達の様子～

現在はお箸検定の壁にぶつかっている子が見られています。レベル5までは簡単な内容が多く次々とスタンプをもらっていたのですが、レベル5のお箸の持ち方に苦戦しているようです。何度か持ち方を伝えると「今日は無理！できないよ…」「ほかの玩具で遊ぼうかな…」とお箸検定から逃げるようにして席を去っていく子もいます…。しかし、嬉しいこともありました！合格した子が「私も何度も駄目だったよ」「練習したらできるって大人が言ってたよ」と声援を送って励ましたり、「中指はこうだよ」と優しくアドバイスをくれる素敵なシーンも見られています。経験したからこそ、わかる相手の気持ちに気付いていて成長を感じられました。相手の気持ちを考えて声をかける「寄り添う気持ち」が広がって合格者が増えたらいいなと思っています☆



中指は上の箸に！
中指が箸の間にあると○

薬指・小指の空間

空間あり＝3点持ちの証拠

運動会に向けて

子ども達はとても意欲的に練習に取り組んでいます！！特に[よさこいソーラン]は、年中の頃からの憧れで、ひそかに練習していた子もいて、音楽がかかると「知ってる」「踊れる」と音楽に合わせて身体し、「やー」と掛け声も元気いっぱい。生き活きと踊っています。

【縄跳び体操】も、みんな大好きで朝からホールを使って練習に励んでいます。汗びっしょりになりながらも「もう一回」「もう一回」と繰り返し行っています。音楽を聴き、リズムに合わせて複雑な動きを覚えるので、なかなか大変なのですが、みんな楽しそうに取り組んでいます。

【大縄跳び】は、縄に入るタイミングが難しかったり、入れても跳べなかったりと、苦戦する子がいました。思うようにできず落ち込んでいる子がいると、「間違えても大丈夫」「失敗しても最後まであきらめないのが大切」「練習すればできるようになるよ」と子ども同士声を掛け合い、励まし合っている姿が見られました。諦めかけていた子もみんなに励まされ、「もう一度挑戦してみよう」と再度挑戦。すると跳ぶことができ、みんなで拍手し、喜び合いました。これも、お泊り会という大きい行事をみんなで経験したからこそ、クラスが一致団結できてきたと思う瞬間でもありました。当日もクラス全員で一致団結し、きっと素敵な姿をみせてくれることでしょう。

年長児の活動としての「お箸検定」「縄跳び」は、「自分なりの目標を決め、それを達成する」という経験ができる活動の一つです。できるようになるまで、悔しい気持ちや諦めてしまう気持ちなどいろんな思いが出てきます。しかし、その負の気持ちに負けずに目標を達成できた子は、自分に自信を持つことができます。その自信は、次の目標へ。そして「やってみよう！！」という意欲へと繋がっていくのです。がんばろう！！

お知らせ

- ・気温差がありますので、引き出しに半袖、長袖シャツを入れておいて下さい。
- ・靴が小さくなっているお子さんがいます。サイズの確認をお願いします。